

事業所名

児童発達支援 ほっぷ

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

15日

法人（事業所）理念		子どもたちの個性を活かし、一人一人にあった支援を行います。				
支援方針		みんなで一緒に笑顔で楽しく、学習・療育・創作活動・遊び 楽しみながら「できた」を増やして「自信」につなげていきます。				
営業時間		10時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無 あり
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スキルの獲得の支援する。 食事、排泄、睡眠、着脱、身の回りを清潔にすること等、基本的な生活習慣を身に付けられるようスモールステップで支援を行う。 健康状態を把握し安心して過ごせる居場所になるよう支援する。				
	運動・感覚	遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う。 運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、様々なからだの感覚・感触に触れ感覚の成長を支援する。 体幹の強化、姿勢の習得ができるよう支援する。				
	認知・行動	絵本やお散歩、戸外遊びを通して、季節感を感じる。 製作活動や色々な遊びを通して物の属性や大きさ、形、色、数などの認知の向上を図れるよう支援する。 遊びを通して認知や行動の発達を促し、色々なことへの興味を引き出していけるよう支援する。				
	言語 コミュニケーション	言葉だけでなく指差しや身振りや手振り、ジェスチャーやサイン、絵カード等のコミュニケーション手段を選択、活用し、一人一人にあった支援を行う。 遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れるよう支援する。 絵本の読み聞かせ、運筆練習、お勉強プリントにも取り組んでいけるよう支援する。				
	人間関係 社会性	環境に対する安心感、人に対する信頼感、自分に対する自己肯定感を育む支援をする。 模倣、ごっこ遊び、共同遊び（ルール）などを通して社会性の発達を支援する。 待つ、譲るなど気持ちをコントロールする力を育む支援をする。				
家族支援		家族からの相談や悩みなどに対する助言 延長サービス 年2回のモニタリング		移行支援		保育園、関係機関との連携 入学前は小学校とも連携を図る
地域支援・地域連携		相談支援事業所、利用児が通っている保育園、他事業所などと情報共有し連携 を図る。 買い物支援、お散歩などを通して地域と交流		職員の質の向上		定期的な職員研修 毎日のミーティングによる情報共有 支援の中での気づきや変化は職員で共有し積極的に話し合いをしていく
主な行事等		季節に合わせた行事（プール、花見、お散歩、公園、外出支援など） 誕生会（毎月） 避難訓練（年3～4回）				